

総務産業常任委員会所管事務調査報告書

令和8年3月16日

別海町議会議長 西原 浩 様

総務産業常任委員長 今西 和雄

総務産業常任委員会における所管事務調査に係る総務産業常任委員会協議会の協議結果について、次のとおり報告します。

記

1 開催日時

(1) 第3回常任委員会

令和8年3月16日(月) 10時00分から11時00分まで

(2) 第3回常任委員会協議会

令和8年3月16日(月) 11時00分から14時00分まで

2 開催場所

委員会室2・3

3 出席委員

今西委員長、宮越副委員長、戸田委員、佐藤委員、松原委員、小椋委員、市川委員

4 欠席委員

高橋委員

5 委員外

なし

6 調査事件及び協議結果

(1) 提出議案調査について「別海町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について」(総務部)

ア 調査結果

本会議において説明済みの内容について確認を行った。質疑なし。本会議での説明のとおり確認された。

(2) 提出議案調査について「証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」(経営管理部)

ア 調査結果

本会議において説明済みの内容について確認を行った。質疑なし。本会議での

説明のとおり確認された。

(3) 提出議案調査について「別海町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について」(経営管理部)

ア 調査結果

国の旅費に関する法律の改正に合わせた条例改正であり、特に赴任旅費について、引っ越し費用の実態との乖離が著しいため、先行して改正を行うものである。

イ 質疑応答

【問】 いまだに1キロ30円の車賃単価のままだが、検討する余地はなかったのか。

【答】 今回は赴任旅費の乖離が著しい部分を先行して改正した。1キロ30円の車賃単価については、現時点で大きな乖離がないため、次の条例改正に合わせて運用上の整理も含め対応していく予定である。

(4) 提出議案調査について「別海町中小企業融資条例の一部を改正する条例の制定について」(産業振興部)

ア 調査結果

通常の1%利子補給に加え、特例措置として1%上乗せの2%利子補給を継続するための期限延長改正である。

3年連続で期限延長の改正を行っている状況にある。

イ 質疑応答

【問】 3年連続で延長改正を続けているが、固定化するのか、別の支援の仕組みに移行するのか、内部で検討された経緯はあるか。

また、起業家支援事業との役割整理はどうなっているか。

【答】 金融機関や商工会等で構成する金融協議会で協議を行っている。2%を通常の利子補給として継続すべきとの意見、特例の1%を別の支援に振り分けるべきとの意見など様々な意見が出ているが、現時点では2%継続の結論となっている。

【問】 特例措置の期限が切れた場合、将来必要になった際に復活させることは可能な条例構造になっているか。

【答】 あくまで特例措置としての期間設定であり、一度なくなった場合、復活する仕組みにはなっていない。

7 その他報告事項

(1) 産業振興部「国営環境保全型かんがい排水事業肥培施設に係る調査報告について」(質疑応答なし)

ア 報告の概要

- ・事業で整備した曝気施設の活用状況について、聞き取りと目視による確認調査を実施した。
- ・調査期間は8月から、5日間で75戸を調査した。

- ・散布時期は春が60件程度、秋にかけて再び散布する傾向がみられた。
- ・曝気時間は平均2.3時間で、推奨される3時間程度を下回っている。
- ・希釈倍率は3倍程度で目標どおり。スラリー温度は平均14.3℃で、推奨される30℃を大幅に下回った。
- ・75戸中32戸で修理交換の実績があり、配管等の修理が多い。
- ・曝気時間を延ばすと施設への影響（硫化水素による老朽化促進）が大きくなることが判明しており、適正な運用レベルを模索中である。
- ・年1回程度、リーフレットを活用して適正利用の周知を継続していく方針。

イ 協議内容（委員会協議会）

- ・報告事項として確認。詳細については今後の調査事項として取り扱う報告で了承された。

(2) 産業振興部「産業動向の概要について」（協議会報告・協議）

ア 報告の概要

- ・令和7年1月～12月の農漁業生産額（対前年比）が報告された。
- ・【農業】生乳生産量：対前年比99.5%の48万7千t。乳代：592億8,600万円（ほぼ横ばい）。
- ・生産者戸数は22戸減の523戸（離農27戸、新規就農5戸）。
- ・個体販売額：対前年比74.1%の118億円。頭数は対前年比68.1%の5万2千頭。
- ・農業総生産額：対前年比94.5%の711億5千万円。総農家戸数は29戸減の596戸（600戸を下回った）。
- ・【漁業】総水揚げ額：対前年比168.8%の138億8千万円。ホタテの好調が大きく寄与した。
- ・第一次産業総生産額：対前年比101.8%の850億3,400万円。
- ・イベント実績として、1月1日の初日の出鑑賞会は400人参加（前年160人から大幅増）。
- ・商工観光課所管施設の利用者数は対前年比124%増の35万7千人。

イ 協議内容（委員会協議会）

- ・報告のとおり確認された。

(3) 産業振興部「別海町生活応援商品券の給付状況について」（口頭報告）

ア 報告の概要

- ・町民1人につき2万円の生活応援商品券について、3月1日からエリアごとに順次発送を開始した。
- ・支給対象は2月1日時点の住民基本台帳登録者13,733人・6,834世帯。
- ・3月13日現在で約78%の世帯へ配達完了。
- ・3月16日から不在等により受け取りできなかった方への再配達を実施する。
- ・再配達でも受け取りできなかった方には不在連絡票を投函し、再々配達を行う

う。

- ・ 4月1日から産業振興部内に特設窓口を設置（支所でも受取可）。4月3日・8日・13日・23日は夜8時まで延長対応。
- ・ 使用可能店舗は290店。対象店にはポスターの掲示やのぼりを設置している。

イ 協議内容（委員会協議会）

- ・ 報告のとおり確認された。

(3) 建設水道部「令和7年度建設工事等の発注状況について」（質疑応答可）

ア 報告の概要

- ・ 令和8年2月末現在の発注状況が報告された。
- ・ 一般会計（土木・建築関係）：115件、28億6,527万700円。
- ・ 水道事業会計：21件、1億7,483万4千円。
- ・ 下水道等事業会計：9件、1億3,009万7千円。
- ・ 上下水道課一般会計分：1件、2,238万5千円。
- ・ 建設水道部全体：前年度比16件減の146件、請負金額は3億6,497万3,900円減の31億9,158万6,700円。

イ 協議内容（委員会協議会）

- ・ 報告のとおり確認された。